

SmartRead 利用規約

SmartRead 利用規約（以下「本規約」といいます。）には、株式会社 Cogent Labs（以下「当社」といいます。）が「SmartRead」という名称で提供する Web インターフェースを用いたクラウド型の IDP（Intelligent Document Processing）サービス（以下「本サービス」といい、理由の如何を問わずサービスの名称又は内容が変更された場合は、当該変更後のサービスを含みます。）及び本サービスと連携するための API（Application Programming Interface）（以下「本API」といいます。）のご利用に関する当社と登録ユーザー（第 2 条に定義します。）との間の権利義務関係を定めることを目的とし、登録ユーザーと当社との間の本サービス及び本 API の利用に関わる一切の關係に適用されます。

第 1 条（適用）

当社が当社ウェブサイト（第 2 条に定義）上で随時掲載する本サービスに関するルール、諸規定等および本規約の末尾に添付される SmartRead サービスポリシーは本規約の一部を構成するものとします。

第 2 条（定義）

本規約において使用する以下の用語は各々以下に定める意味を有するものとします。

- (1) 「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権、ノウハウその他の知的財産権（それらの権利を取得し、又はそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）を意味します。
- (2) 「当社ウェブサイト」とは、当社が運営するウェブサイト（理由の如何を問わず当社のウェブサイトのドメイン又は内容が変更された場合は、当該変更後のウェブサイトを含みます。）を意味します。
- (3) 「登録希望者」とは、第 3 条において定義された「登録希望者」を意味します。
- (4) 「登録情報」とは、第 3 条において定義された「登録情報」を意味します。
- (5) 「登録ユーザー」とは、第 3 条に基づき本サービスの利用者としての登録がなされた個人又は法人を意味します。
- (6) 「利用契約」とは、第 3 条第 4 項に定義される「利用契約」を意味します。
- (7) 「利用期間」とは、第 3 条第 1 項に定義される「利用期間」を意味します。
- (8) 「API 利用製品」とは、第 4 条第 1 項に定義される「API 利用製品」を意味します。
- (9) 「内部利用者」とは、第 4 条第 3 項に定義される「内部利用者」を意味します。
- (10) 「子会社」及び「関連会社」とは、財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和 38 年大蔵省令第 59 号、その後の改正も含む。）第 8 条で定義される「子会社」及び「関連会社」を意味します。

第 3 条（登録）

1. 本サービスの利用を希望する者（以下「登録希望者」といいます。）は、本規約を遵守することに同意し、かつ当社の定める一定の情報（以下「登録情報」といいます。）を当社の定める方法で当社に提供することにより、当社に対し、本サービスの利用の登録を申請することができます。登録希望者は、本サービスの利用の登録を申請するにあたり、12 ヶ月間（以下「最低利用期間」といいます。）以上の範囲で、当社の定めるところに従い、当該登録希望者が本サービスを利用する期間（以下「利用

期間」といいます。)を設定するものとします。

2. 登録の申請は必ず本サービスを利用する個人又は法人自身が行わなければならない、原則として代理人による登録申請は認められません。また、登録希望者は、登録の申請にあたり、真実、正確かつ最新の情報を当社に提供しなければなりません。
3. 当社は、第 1 項に基づき登録を申請した者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、登録を拒否することがあります。
 - (1) 本規約に違反するおそれがあると当社が判断した場合
 - (2) 当社に提供された登録情報の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
 - (3) 過去に本サービスの利用の登録を取り消された者である場合
 - (4) 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合
 - (5) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っていると当社が判断した場合
 - (6) その他、当社が登録を適当でないと判断した場合
4. 当社は、前項その他当社の基準に従って、登録希望者の登録の可否を判断し、当社が登録を認める場合にはその旨を登録希望者に通知します。かかる通知により登録希望者の登録ユーザーとしての登録は完了し、登録ユーザーを委託者、当社を受託者とする、当社による本規約の諸規定に従った本サービスの提供の委受託にかかる契約（以下「利用契約」といいます。）が登録ユーザーと当社間に成立します。
5. 登録ユーザーは、登録情報に変更があった場合は、遅滞なく、当社の定める方法により、当該変更事項を当社に通知し、当社から要求された資料を提出するものとします。

第 4 条（本サービスの利用等）

1. 登録ユーザーは、利用契約の有効期間中、本規約に従って、当社の定める方法に従い、本サービスを利用することができます。登録ユーザーは、本 API を利用して本サービスの機能を組み込んだ登録ユーザーのソフトウェア又はハードウェア（以下「API 利用製品」といいます。）を開発及び利用できるものとします。
2. 登録ユーザーは、自らの責任において本 API を利用して本サービスの機能を API 利用製品に組み込むものとし、当社は、API 利用製品に関連して生じた損害について一切の責任を負わないものとします。
3. 登録ユーザーは、登録ユーザー並びに登録ユーザーの子会社及び関連会社（以下総称して「登録ユーザー等」といいます。）の内部においてのみ本サービスを利用できるものとし、登録ユーザー等の役職員（以下「内部利用者」といいます。）以外の第三者に対して本サービスを利用させてはならないものとします。登録ユーザーの子会社又は関連会社が本規約のいずれかの条項に違反した場合は、登録ユーザーが本規約に違反したものとみなします。
4. 内部利用者からのクレーム又は紛争については、登録ユーザーが一切の責任を負うものとし、当社は、かかるクレーム又は紛争について一切の責任を負わないものとします。

第5条（報告義務）

登録ユーザーは、本 API、API 利用製品及び本サービスの利用状況に関して、当社が指定する事項について、当社の請求があるときはいつでも、当社の指定する方法で報告するものとします。

第6条（料金及び支払方法）

1. 登録ユーザーは、本サービス利用の対価として、別途当社の定める金額の利用料金を、当社の定める方法により、当社の定める支払期限までに支払うものとします。銀行振込手数料その他の支払に要する費用は、登録ユーザーの負担とします。
2. 登録ユーザーが利用料金の支払を遅滞した場合、登録ユーザーは年 14.6%の割合による遅延損害金を当社に支払うものとします。
3. 登録ユーザーは、本サービスの対価として支払った利用料金相当分を超過して本サービスを利用する場合には、当該超過に相当する利用料金を当社に支払うものとします。なお、登録ユーザーは、当該超過に相当する利用料金の支払につき当社所定の期限までに当社と合意しない場合は、本サービスの提供が停止されることに同意するものとします。

第7条（パスワード及びユーザーIDの管理）

1. 登録ユーザーは、自己の責任において、パスワード及びユーザーID を管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。
2. パスワード又はユーザーID の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は登録ユーザーが負うものとし、当社は一切の責任を負いません。
3. 登録ユーザーは、パスワード又はユーザーID が盗まれたこと、または第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちにその旨を当社に通知するとともに、当社からの指示に従うものとします。

第8条（禁止行為）

1. 登録ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはなりません。
 - (1) 当社、当社にライセンスを許諾している者又は登録ユーザー以外の本サービスの利用者（以下「他ユーザー」といいます。）その他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害し、又は侵害するおそれのある行為（かかる侵害を直接又は間接に惹起する行為を含み、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング及び本サービスの利用を繰り返すことにより得られる結果を用いたプログラムの開発を含みます。）
 - (2) 犯罪行為に関連する行為又は公序良俗に反する行為
 - (3) 法令 に違反する行為
 - (4) コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報を、本サービスを通じて、又は本サービスに関連して使用し、又は提供する行為
 - (5) 本サービスの利用で知り得た、当社又は第三者の情報を漏洩、改ざんする行為
 - (6) 当社が定める一定のデータ容量以上のデータを本サービスを通じて送信する行為

- (7) 当社による本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (8) その他、当社が不適切と判断する行為
- 2. 当社は、本サービスにおける登録ユーザーによる情報の送信行為が前項各号のいずれかに該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、登録ユーザーに事前に通知することなく、当該情報の全部又は一部を削除することができるものとします。当社は、本項に基づき当社が行った措置に基づき登録ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第9条（本サービスの停止等）

- 1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、登録ユーザーに事前に通知するように最大限努力するものとし、本サービスの利用の全部又は一部を停止又は中断することができるものとします。
 - (1) 本サービスに係るコンピューター・システムの点検又は保守作業を緊急に行う場合
 - (2) コンピューター、通信回線等が事故により停止した場合
 - (3) 火災、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
 - (4) その他、当社が停止又は中断を必要と判断した場合
- 2. 当社は、本条に基づき当社が行った措置に基づき登録ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。

第10条（設備の負担等）

- 1. 本サービスの提供を受けるために必要な、コンピューター、ソフトウェアその他の機器、通信回線その他の通信環境等の準備及び維持は、登録ユーザーの費用と責任において行うものとします。
- 2. 登録ユーザーは自己の本サービスの利用環境に応じて、コンピューター・ウィルスの感染の防止、不正アクセス及び情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を自らの費用と責任において講じるものとします。なお、当社は、登録ユーザーのセキュリティ対策の不備、その他登録ユーザーの利用環境に起因して登録ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。
- 3. 当社は、登録ユーザーが送受信したメッセージその他の情報を運営上一定期間保存していた場合であっても、かかる情報を保存する義務を負うものではなく、当社は必要に応じてこれらの情報を削除できるものとします。なお、当社はかかる情報の削除に基づき登録ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。
- 4. 登録ユーザーは、本サービスの利用開始に際し又は本サービスの利用中に、当社ウェブサイトからのダウンロードその他の方法によりソフトウェア等を登録ユーザーのコンピューター等にインストールする場合には、登録ユーザーが保有する情報の消滅若しくは改変又は機器の故障、損傷等が生じないよう十分な注意を払うものとし、当社は登録ユーザーに発生したかかる損害について一切責任を負わないものとします。

第11条（権利帰属）

当社ウェブサイト及び本サービスに関する所有権及び知的財産権は全て当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に定める登録に基づく本サービスの利用許諾は、本規約において明示されているものを除き、当社ウェブサイト又は本サービスに関する当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の譲

渡又は使用許諾を意味するものではありません。

第 12 条（個人情報その他の情報の取扱い）

1. 登録ユーザーは、登録情報を含む登録ユーザーの個人情報（個人情報保護法第 2 条第 1 項に定義される「個人情報」を意味します。）について、当社のプライバシーポリシーに従って取り扱われることに同意するものとします。
2. 当社は、登録ユーザーが本サービスにかかるシステムで読み取りを行った情報及び登録ユーザーの本サービスの利用状況等の本サービスに関連して知り得た情報について、本サービスにかかるシステムの学習、改善および評価その他の本サービスの提供・改善に必要な情報解析を行う目的での利用（以下「本件利用」といいます。）をすることができるものとします。ただし、以下の各号の定めが適用されるものとします。
 - (1) 本サービスの Web インターフェースの画面上に設けられた、学習、改善および評価への利用を許諾する旨のチェックボックスにおいて登録ユーザーがチェックをしなかったリクエスト内容（帳票データおよび読取り結果をいい、以下同じとします。）については、当社は本件利用をしないものとします。
 - (2) 登録ユーザーは、文字認識リクエストから 14 日間（以下「削除可能期間」といいます。）の期間において本サービス上に記録されたリクエスト内容を、本 API を通じて削除することができます。
 - (3) 当社は、削除可能期間中はリクエスト内容について本件利用を行わないものとし、また削除可能期間中に削除されたリクエスト内容については削除可能期間経過後においても本件利用を行わないものとします。
 - (4) 登録ユーザーは、当社が本件利用をすることを許諾しないリクエスト内容については、Web インターフェースからのリクエストの場合は第 1 号に定めるチェックボックスにチェックをしないものとし、本 API からのリクエストの場合は第 2 号に従いリクエスト内容を削除するものとします。
 - (5) 登録ユーザーは、前号に定める措置をとらなかった場合は、リクエスト内容について本件利用をしないよう当社に対して請求することはできないものとします。
3. 登録ユーザーは、本サービスの利用に関して以下の各号に定める義務を遵守するものとします。
 - (1) 登録ユーザーは、本サービスにかかるシステムで読み取りを行う情報すべてについて、当該読み取りを行うことが、登録ユーザーに適用のある法令その他の規則（個人情報の保護に関する法律を含み、これに限らないものとします。）又は登録ユーザーの第三者との間の契約上の義務（以下「法令又は契約上の義務」といいます。）の違反を構成しないか否かを、自己の責任と費用で調査するものとし、当該違反を解消するための措置が必要な場合は自己の責任と費用で当該措置を講じるものとします。
 - (2) 登録ユーザーは、本サービスにかかるシステムで読み取りを行うことが法令または契約上の義務の違反を構成することとなる情報または特定個人情報（マイナンバー）については、本サービスにかかるシステムでの読み取りを行わないものとします。
 - (3) 登録ユーザーは、本サービスにかかるシステムで読み取りを行った後に当該システム上に記録されていることが法令または契約上の義務の違反を構成することとなる情報については、当該読み取り後直ちに削除するものとします。
4. 当社は、法律、裁判所又は政府機関の命令、要求又は要請に基づき、必要最小限の範

囲内で、当社が本サービスを提供するにあたり知り得た登録ユーザーの利用状況その他の登録ユーザーに関する情報を開示することができます。但し、当該命令、要求又は要請があった場合、速やかにその旨を登録ユーザーに通知しなければなりません。

第 13 条（登録取消等）

1. 当社は、登録ユーザーが、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、当該登録ユーザーについて本サービスの利用を一時的に停止し、又は登録ユーザーとしての登録を取り消すことができます。
 - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
 - (2) 登録情報に虚偽の事実があることが判明した場合
 - (3) 当社、他ユーザーその他の第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用した、又は利用しようとした場合
 - (4) 手段の如何を問わず、本サービスの運営を妨害した場合
 - (5) 支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
 - (6) 自ら振出し、若しくは引受けた手形若しくは小切手につき、不渡りの処分を受けた場合、又は手形交換所の取引停止処分その他これに類する措置を受けたとき
 - (7) 差押、仮差押、仮処分、強制執行又は競売の申立てがあった場合
 - (8) 租税公課の滞納処分を受けた場合
 - (9) 解散決議をした場合、死亡した場合又は後見開始、保佐開始若しくは補助開始の審判を受けた場合
 - (10) 3 ヶ月以上本サービスの利用がなく、当社からの連絡に対して応答がない場合
 - (11) 第 3 条第 3 項各号に該当する場合
 - (12) その他、当社が登録ユーザーとしての登録の継続を適当でないと判断した場合
2. 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、登録ユーザーは、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払を行わなければなりません。
3. 登録ユーザーは、それぞれ 30 日前までに当社所定の方法で当社に通知することにより、登録ユーザーの登録を取り消すことができます。
4. 当社は、本条に基づき当社が行った行為により登録ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。
5. 本条に基づき登録ユーザーの登録が取り消された場合、登録ユーザーは、当社の指示に基づき、当社から提供を受けた本サービスに関連するソフトウェア、マニュアルその他の物につき、返還、廃棄その他の処分を行うものとします。
6. 最低利用期間の間に本条第 1 項に基づき登録ユーザーの登録が取り消された場合又は本条第 3 項に基づき登録ユーザーが自らの登録を取り消した場合、登録ユーザーは、登録の取り消しにかかわらず最低利用期間中の利用料金全額（以下「最低利用料金」といいます。）の支払義務を免れないものとし、未払の最低利用料金について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対してその全額の支払を行わなければなりません。
7. 当社が第 1 項各号の事由によらず登録ユーザーの登録を取り消し、又は当社が本サービスの提供を終了することによって利用契約が終了した場合は、当社は、登録ユーザーが第 6 条第 1 項に基づき当社に支払った利用料金のうち、契約終了日から終了前の利用契約に基づく利用期間の末日までに相当する金額を日割り計算により算出したう

えで、登録ユーザーに返金するものとします。

8. 第8条第2項の場合又は本条に基づく登録ユーザーの登録の取り消し、第17条に基づく利用契約の有効期間満了、若しくは当社が本サービスの提供を終了することによって利用契約が終了した場合、当社は、当社の判断により、本サービスを提供するにあたり知り得た登録ユーザーの利用状況その他の情報（登録ユーザーの個人情報を除く）を保持または消去できるものとします。

第14条（保証の否認及び免責）

1. 当社は、本サービスの正確性、安全性、有用性その他登録ユーザーによる本サービスの利用につき如何なる保証も行うものではありません。本サービスは現状有姿で提供されるものであり、当社は本サービスについて、第三者が保有する知的財産権の非侵害、特定の目的への適合性、商業的有用性、完全性、継続性等を含め、一切保証を致しません。
2. 登録ユーザーが当社から直接又は間接に、本サービス、当社ウェブサイト、本サービスの他ユーザーその他の事項に関する何らかの情報を得た場合であっても、当社は当該情報の正確性を含め、登録ユーザーに対し本規約において規定されている内容を超えて如何なる保証も行うものではありません。
3. 当社は、登録ユーザーによる本サービスの利用が、登録ユーザーに適用のある法令、業界団体の内部規則等に適合することを何ら保証するものではありません。
4. 本サービス又は当社ウェブサイトに関連して登録ユーザーと他ユーザー、内部利用者その他の第三者との間において生じた取引、連絡またはそれらに関する紛争等については、登録ユーザーの費用と責任において処理及び解決するものとし、当社はかかる事項について一切責任を負いません。
5. 当社は、当社による本サービスの提供の中断、停止、終了、利用不能又は変更、登録ユーザーのメッセージ又は情報の削除又は消失、登録ユーザーの登録の取消、本サービスの利用によるデータの消失又は機器の故障若しくは損傷、本サービスの停止又は使用不能その他本サービスに関連して登録ユーザーが被った損害につき、当社に故意又は重過失がある場合を除き、賠償する責任を一切負わないものとします。
6. 当社ウェブサイトから他のウェブサイトへのリンク又は他のウェブサイトから当社ウェブサイトへのリンクが提供されている場合でも、当社は、当社ウェブサイト以外のウェブサイト及びそこから得られる情報に関して如何なる理由に基づいても一切の責任を負わないものとします。
7. 当社は、本サービスを提供するにあたり知り得た登録ユーザーの利用状況その他の情報を、実績があると当社が判断したクラウド環境のもとで、安全性の高いネットワーク上に保存いたします。しかしながら、当社は、これらクラウド環境の完全な安全性、信頼性等を保証するものではなく、当該クラウド環境の不具合等に起因して登録ユーザーに生じた損害（情報の漏洩や消失等による損害を含みますが、これに限りません。）につき、当社に故意又は重過失がある場合を除き、賠償する責任を一切負わないものとします。
8. 当社が本サービスに関連して登録ユーザーに損害を生じさせた場合の賠償責任の範囲は、請求の原因の如何を問わず、当社の責に帰すべき事由により又は当社が利用契約等に違反したことが直接の原因で登録ユーザーに現実が発生した通常の損害に限定され、当社に故意又は重過失がある場合を除き、登録ユーザーが当社に支払うべき利用

料金の 3 ヶ月相当分を上限とします。ただし、当社の責に帰することができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益について当社は賠償責任を負わないものとします。

第 15 条（ユーザーの賠償等の責任）

1. 登録ユーザーは、本規約に違反することにより、又は本サービスの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対しその損害（直接損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他の間接損害、特別損害、派生的損害及び付随的損害を含む全ての損害を意味します。以下本条において同じ。）を賠償しなければなりません。但し、登録ユーザーに故意又は過失がない場合は、この限りではありません。
2. 登録ユーザーは、第 7 条の規定に違反して、パスワード及びユーザーID を第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をした場合には、これにより当社が受けた損害を賠償するものとします。
3. 登録ユーザーが、本サービスに関連して他ユーザー、内部利用者その他の第三者に損害を与えた場合又は第三者からクレームを受け若しくはそれらの者との間で紛争を生じた場合には、直ちにその内容を当社に通知するとともに、登録ユーザーの責に帰することができない場合を除き、登録ユーザーの費用と責任において当該クレーム又は紛争を処理し、当社からの要請に基づき、その経過及び結果を当社に報告するものとします。なお、登録ユーザーが本サービスの利用に伴い第三者から損害を受けた場合も同様とします。
4. 登録ユーザーによる本サービスの利用に関連して、当社が、他ユーザー、内部利用者その他の第三者から権利侵害その他の理由により何らかの請求を受けた場合は、登録ユーザーの責に帰することができない場合を除き、登録ユーザーは当該請求に基づき当社が当該第三者に支払を余儀なくされた金額を賠償しなければなりません。

第 16 条（秘密保持）

1. 本規約において「秘密情報」とは、利用契約又は本サービスに関連して、当社又は登録ユーザーが、相手方より書面、口頭若しくは記録媒体等により提供若しくは開示されたか、又は知り得た、相手方の技術、営業、業務、財務、組織、その他の事項に関する全ての情報を意味します(以下、秘密情報の開示を行った当社又は登録ユーザーを「開示当事者」、開示を受けた当社又は登録ユーザーを「受領当事者」といいます。)。但し、次の各号の情報については、秘密情報から除外するものとします。
 - (1) 開示当事者から提供若しくは開示がなされたとき又は知得したときに、既に一般に公知となっていた、又は既に知得していたもの
 - (2) 開示当事者から提供若しくは開示又は知得した後、自己の責めに帰せざる事由により刊行物その他により公知となったもの
 - (3) 提供又は開示の権限のある第三者から秘密保持義務を負わされることなく適法に取得したもの
 - (4) 秘密情報によることなく単独で開発したもの
 - (5) 開示当事者から秘密保持の必要な旨書面で確認されたもの
2. 受領当事者は、秘密情報を本サービスの提供又は利用の目的のみに利用するとともに、開示当事者の事前の書面による承諾なしに第三者に開示当事者の秘密情報を提

供、開示又は漏洩しないものとします。

3. 第 2 項の定めに拘わらず、受領当事者は、法律、裁判所又は政府機関の命令、要求又は要請に基づき、必要最小限の範囲内で秘密情報を開示することができます。但し、当該命令、要求又は要請があった場合、速やかにその旨を開示当事者に通知しなければなりません。
4. 受領当事者は、利用契約の遂行に必要な範囲を超えて秘密情報を記載した文書又は磁気記録媒体等を複製する場合には、事前に開示当事者の書面による承諾を得ることとし、複製物の管理については第 2 項に準じて厳重に行うものとします。
5. 受領当事者は、開示当事者から求められた場合にはいつでも、遅滞なく、開示当事者の指示に従い、秘密情報並びに秘密情報を記載又は包含した書面その他の記録媒体物及びその全ての複製物を返却又は廃棄しなければなりません。
6. 前項にかかわらず、登録ユーザーは、登録ユーザーが本サービスにかかるシステムで読み取りを行った情報または当社が第 12 条第 2 項に基づく本件利用を行った情報については、返却又は廃棄が不可能であることを予め了承します。

第 17 条（有効期間）

1. 利用契約の有効期間は、本サービスにかかる当社所定の申込書に記載された期間とします。但し、有効期間満了の 30 日前までに一方当事者から他方当事者に対して利用契約を更新しない旨の通知がなされない限り、当該利用契約は、同一の条件でさらに 1 年間自動的に更新されるものとし、以降も同様とします。なお、当社への通知は、no-renewal@cogent.co.jp に行うものとします。
2. 前項の規定にかかわらず、登録ユーザーの登録が取り消された日又は本サービスの提供が終了した日においても、利用契約は終了するものとします。

第 18 条（本規約等の変更）

1. 当社は、本サービスの内容を自由に変更できるものとします。
2. 当社は、本規約の目的に反しない範囲で、その裁量により、本規約（当社ウェブサイトに掲載する本サービスに関するルール、諸規定等を含みます。以下同じ。）を変更できるものとします。民法 548 条の 2 以下の規定の適用を受けるときは、本規約の変更は民法 548 条の 4 を根拠とします。
3. 当社は、前項に基づき本規約を変更するとき、登録ユーザーに対して、次の各号の事項すべてを変更の効力発生日の到来までに、当社ウェブサイトへの掲示または電子メールの送信その他の方法により通知します。
 - (1) 本規約を変更する旨
 - (2) 変更後の本規約の内容
 - (3) 変更の効力発生日
4. 前項に定める通知後 2 ヶ月以内は、登録ユーザーは、当社に対して通知を行うことにより、利用契約を解約することができます。但し、この場合であっても、当社は、登録ユーザーが第 6 条第 1 項に基づき当社に支払った利用料金について登録ユーザーへの返金は行わないものとします。
5. 登録ユーザーが前項に基づく解約の手続きを取らなかった場合には、登録ユーザーは、本規約の変更に同意したものとみなします。

第 19 条（連絡/通知）

本サービスに関する問い合わせその他登録ユーザーから当社に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他当社から登録ユーザーに対する連絡又は通知は、当社の定める方法で行うものとします。

第 20 条（本規約の譲渡等）

1. 登録ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位又は本規約に基づく権利若しくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。
2. 当社は、本サービスにかかる事業を他社に譲渡しようとする場合、登録ユーザーに対し、譲渡先、譲渡日等の情報を事前に通知するものとし、登録ユーザーは、譲渡日までに当社に対して通知を行うことにより、譲渡日をもって利用契約を解約することができます。
3. 前項の場合、当社は、たとえ最低利用期間内であったとしても、残存する利用期間に相当する利用料金を登録ユーザーに返還します。登録ユーザーが譲渡日までに当社に対して利用規約を解約する旨の通知をしない場合、登録ユーザーは本項に基づく利用契約の解約をすることができず、当社は、当該事業譲渡に伴い利用契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びに登録ユーザーの登録情報その他の情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、登録ユーザーは、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の実業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第 21 条（完全合意）

本規約は、本規約に含まれる事項に関する当社と登録ユーザーとの完全な合意を構成し、口頭又は書面を問わず、本規約に含まれる事項に関する当社と登録ユーザーとの事前の合意、表明及び了解に優先します。

第 22 条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項又はその一部が、法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定及び一部が無効又は執行不能と判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有し、当社及び登録ユーザーは、当該無効若しくは執行不能の条項又は部分を適法とし、執行力を持たせるために必要な範囲で修正し、当該無効若しくは執行不能な条項又は部分の趣旨並びに法律的及び経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。

第 23 条（存続規定）

第 4 条第 2 項及び第 4 項、第 6 条（未払がある場合に限り。）、第 7 条第 2 項、第 8 条第 2 項、第 9 条第 2 項、第 10 条から第 12 条まで、第 13 条第 2 項、第 4 項から第 8 項まで、第 14 条から第 16 条まで、並びに第 19 条から第 24 条までの規定は利用契約の終了後も有効に存続するものとします。但し、第 16 条については、利用契約終了後 3 年間に限り存続するものとします。

第 24 条（準拠法及び管轄裁判所）

本規約の準拠法は日本法とし、本規約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 25 条（協議解決）

当社及び登録ユーザーは、本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に疑義が生じた場合には、互いに信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

別紙

SmartRead サービスポリシー

本ポリシーには、ログや登録ユーザーのデータの取り扱い、インシデント対応、メンテナンス、ドキュメント、監査など、高い品質で本サービスを登録ユーザーに提供するためのポリシーを記載します。

1. ログと登録ユーザーのデータの取り扱い

本サービスのアプリケーションログには、サービスに対して行われたすべての API リクエストに関するログが含まれています。ログは 1 年間保存され、タイムスタンプ、発信元 IP アドレス、リクエスト URL、HTTP レスポンスコードおよびサービスの内部処理に利用するユーザー識別子から構成されます。登録ユーザーは、これらのログを必要に応じてメールその他の当社所定の方法にて問い合わせることができます。

本サービスに対するリクエストと処理結果は、リクエストから 14 日間、API と Web インターフェースからアクセスすることができます。このデータには、タイムスタンプ、リクエスト ID、および関連する読み取り結果が含まれます。

本サービスで取り扱われるすべてのデータは暗号化された状態でセキュアに管理されます。通信時は HTTPS (TLS)、保管時は AES を使用して暗号化します。本サービスを登録ユーザーが利用する際のリクエスト情報（読み取り対象イメージデータ、テンプレートイメージデータ、フィールド情報など）ならびにレスポンス情報（読み取り結果など）は、日本国内に暗号化された状態で保管されます。ただし、ユーザーアカウント情報（登録されたメールアドレスやユーザー名、ユーザーの組織名）は、日本国内に暗号化された状態で保管されます。

当社は、登録ユーザーのデータを取り扱うためのルールを整備しており、各種データを常に一意に識別することが可能です。データのバックアップや冗長化は自動化されており、すべてのデータに対してバックアップがとられ、90 日間保存されます。すべてのバックアップデータは日本国内に保存されます。リクエスト情報とレスポンス情報は毎週フルバックアップされ、ユーザーアカウント情報は毎日フルバックアップされます。

2. データの削除

上述のようにデータのバックアップを実施しているため、登録ユーザーが削除したデータが当社のサービスから消去されるまでに 90 日かかることがありますことを予めご容赦ください。また当社のクラウドプロバイダーの都合により、物理的な削除はこの期間より 180 日かかることもありますのでご了承ください。

3. 障害対応とメンテナンス

本サービスに関する障害情報（インシデント情報）については、E メールまたは登録ユーザー専用サポートページを通じて登録ユーザーにお知らせします。お気づきになられた障害や知的財産に関する質問は、support@cogent.co.jp までご連絡ください。また、本サービスの停止を伴うメンテナンスや、既存の機能が変更、縮小、廃止される場合は、少なく

とも 2 週間前に電子メールでお知らせします。メールには、メンテナンス日程やサービス停止期間、対応内容、およびその理由などが含まれます。

登録ユーザーに悪影響を与える障害が発見された場合、次の手順にて対応します。

1. 影響を受けた登録ユーザーの範囲と障害概要の特定
2. 障害復旧までの計画立案
3. 影響を受けた登録ユーザーに対して、障害による影響と障害復旧までの計画をメールにて連絡
4. 必要に応じて、発生した障害と対策について公表

また、当社は、脆弱性管理に関する社内ポリシーを策定しており、定期的なプロセスにて OS やミドルウェアに影響を及ぼすような脆弱性を発見し、セキュリティパッチを適用します。基本的に、これらのセキュリティパッチは自動的に適用されます。自動的に適用されない特殊なセキュリティパッチに関しては、リリース通知を受領次第、整備されたプロセスに則って最優先で適用します。さらに、四半期に 1 回の頻度でレビューを実施し、最新のセキュリティ対策が実施されていることを担保します。

4. カスタマーサポート

当社は本サービスに対するテクニカルサポートを下記の通り提供いたします。本サポートでは、本サービスの仕様や使い方に関するご質問、障害時のお問い合わせに対応いたします。

- (1) サポートサービス対応時間帯
平日 9 時～18 時（年末年始、祝日は対応時間外）
お問い合わせの受付は 24 時間 365 日
- (2) お問い合わせ方法
 - 1 お客様専用サポートページ（<https://cogentlabs.force.com/customer/s/login1>）
 - 2 メール（support@cogent.co.jp）
- (3) 応答時間（1 次応答までの目標時間）
お問い合わせの受付時から 1 営業日以内

5. 監査

当社では、情報セキュリティポリシーに基づき、定期的に本サービスに対して社内外の監査を実施しています。

本サービスポリシーに関するご質問は、support@cogent.co.jp までご連絡ください。

以上

2021 年 12 月 1 日 制定
2023 年 5 月 1 日 改定